

ライチョウを絶滅させないために

・・・保護活動の現状と課題・・・

池田町からも見える、燕岳、鹿島槍ヶ岳、爺ヶ岳などでも、
国の天然記念物で絶滅する危険性が高いとされるライチョウが生息しています。

中村浩志 プロフィール

1947年長野県の坂城町生まれ。信州大学教育学部卒。京都大学大学院博士課程修了。理学博士。1980年より信州大学教育学部に勤務。1992～2012年同大学教授。専門は鳥類生態学。主な研究は、カッコウの托卵と進化の研究、ブッポウソウ、猛禽類等の生態に関する研究、ライチョウの生態と保護に関する研究。2006～2009年、日本鳥学会会長。2015年信州大学退職。現在、信州大学名誉教授、一般財団法人 中村浩志国際鳥類研究所 代表理事。退職後の現在も環境省のライチョウ保護に従事。

主な著書：「甦れ、ブッポウソウ」、「雷鳥が語りかけるもの」、「2万年の奇跡を生きた鳥 ライチョウ」、「ライチョウを絶滅から守る！」

受賞歴：「山階芳麿賞」(2002)、日本鳥類保護連盟「環境大臣賞」(2011)、「国土交通大臣賞」(2015)、信濃毎日新聞社「信毎賞」(2019)、日本鳥類保護連盟「常陸宮総裁賞」(2021)、「安藤忠雄文化財団賞」(2021)、「日韓国際環境賞」(2022)

そのライチョウの研究や保護活動に長年取り組んでいる中村浩志先生に、ライチョウの生態と保護活動の現状と課題などについて、お話しいただきます。

2024年 3月3日(日)

17:00～19:00 (開場16:30)

会場 池田町交流センター かえで

講師 中村浩志 先生

参加費は
無料だよ～

ライチョウ写真展

2月4日(日)～3月5日(火)

会場/ カフェ風のいろ 10:00～17:00

北安曇郡池田町池田919-2 休日/水・木・金



池田町交流センターかえで

後援 池田町教育委員会

主催 カフェ風のいろ ☎0261-85-0005

長野県北安曇郡池田町池田3336-1 Tel. 0261-62-2058